

全保協ニュース

〔協議員情報〕

全 国 保 育 協 議 会

TEL. 03-3581-6503 FAX. 03-3581-6509

ホームページアドレス [<http://www.zenhokyo.gr.jp>]

—今号の目次—

- ◆平成30年3月28日参議院本会議において平成30年度予算が成立
—平成30年度公定価格が示される …………… 1
- ◆「保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）」公表…………… 1
- ◆平成30年度 保育所・認定こども園
「保健・衛生専門研修会」受講申込の受付を開始 …………… 2
- ◆平成29年度ふくし映像レポート
「クリエイティブな“ふくし”の魅力」公開…………… 4
- ◆全国社会福祉協議会 人事異動のお知らせ（児童福祉部関係抜粋） …………… 5
- ◆**平成30年3月28日参議院本会議において平成30年度予算が成立 —平成30年度公定価格が示される**

平成30年3月28日、参議院本会議において、平成30年度予算が成立しました。
これを受け、内閣府は3月30日、平成30年度の公定価格を告示し、平成29年度の公定価格に比べ、1.1%の引き上げが行われています。

平成30年度予算については、内閣府、厚生労働省のホームページや、本ニュースNo.17-35平成29年12月28日号等をご参照ください。また、平成30年度公定価格については、内閣府ホームページをご参照ください。

<http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/law/index.html>

- ◆**「保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）」公表**

平成30年3月30日、厚生労働省は、「保育所における感染症対策ガイドライン（2018年

改訂版)」を公表しました。

本ガイドラインは、平成 24 (2012) 年の前回改訂から 5 年が経過し、保育所保育指針の改定や関係法令等の改正、感染症対策に関する最新の知見等が得られたことをふまえ、有識者による「保育所における感染症対策ガイドラインの見直し検討会」における検討を経て、今回、2 回目の改訂が行われました（検討経過等は、本ニュースNo.17-38 平成 30 年 2 月 2 日号等をご参照ください）。

改訂されたガイドラインは、全体構成を整理・再編するとともに、各節の冒頭に要点を示すなど、記載方法等の工夫がされました。また新たに、保育所と医療・保健機関、行政機関等との連携の重要性等を明記されています。ガイドラインに記載された情報は、最新のものに改められたほか、近年の感染症対策に関する研究成果等による知見をふまえ、個別の感染症の症状や予防、感染拡大防止策等に関する記載の充実が図られています。

ガイドラインの詳細は、別添の資料 1 をご参照ください。ガイドラインの全文は、厚生労働省ホームページから PDF をダウンロードすることができます。

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11900000-Koyoukintoujidoukateikyoku/0000201596.pdf>

◆平成 30 年度 保育所・認定こども園 「保健・衛生専門研修会」受講申込の受付を開始

全国保育協議会では、標記研修会の受講申込の受付を開始しました。詳細は、全国保育協議会ホームページに掲載の開催要項をご参照ください（ホームページ内からお申込みいただくことができます）。

平成 30 年度 保育所・認定こども園「保健・衛生専門研修会」

1. プログラム

【第 1 日目〔6 月 8 日(金)〕】

11:00 開会

11:15~12:15 行政説明 厚生労働省 子ども家庭局 保育課(予定)

13:15~15:00 「感染症への理解と対応」

講師：菅原 民枝 氏（国立感染症研究所 主任研究官）

感染経験が少なく、体力・免疫力ともに十分でない乳幼児にとって、保育所・認定こども園等は初めての集団生活の場であることから、起こりやすく広がりやすい感染症に対する備えはとくに重要です。

保育所・認定こども園等における感染症対策としての基礎知識や予防のポイント、最新の感染症情報、有効な対策等について学びます。

15:15~17:00 「保育現場の保健・衛生に関わる安全管理・安全確保について」

講師：遠藤 登 氏（保育応急救護協会 代表）

日々の保育においては、子どもの主体的な活動を尊重し、支援する必要がある、子ども

が成長していく過程で怪我が一切発生しないことは現実的には考えにくいです。子どもの安全確保のためには、研修や訓練をとおした職員の資質の向上を図ること、緊急時の対応体制の確認をしておくこと等、日頃からの取り組みが重要です。

アレルギーや感染症、食中毒、誤飲誤嚥、熱中症等、日常保育における保健・衛生にかかわる、さまざまな事故を予防し、リスクを最小限に抑えるための危機管理の考え方、また、リスクマネジメントにおいて効果的な園内コミュニケーション等を学びます。

【第2日目〔6月9日(土)〕】

9：30～12：30 「保育現場におけるアレルギー対応と実践」

講師：伊藤 浩明 氏（あいち小児保健医療総合センター副センター長
兼 総合診療科部長）

安全で安心な生活が送れることを前提に、食物アレルギーのリスクを踏まえた対応と最新の正しい知識を職員全員が共通して理解することが重要です。アレルギーのある子どもが増加傾向にあるなか、もしもの時のアレルギー対応や、日頃の実践について学ぶとともに、エピペン練習用トレーナーを使用した演習も行います。

13：30～15：15 「保育現場における配慮を要する子どもや課題をもつ保護者への支援」

講師：小川 淳 氏（横浜市総合リハビリテーションセンター
センター長）

配慮を要する子どもや、発達障害のある子どもが園に在籍することは、多くの園で見られる光景です。保育所・認定こども園等は子どもが日々の生活や遊びをとおしてともに育つ場所であり、すべての子どもの健やかな育ちを支援するため、障害のある子どもや特別な配慮を要する子どもも、保護者や関係機関と密接に連携しながら、保育を行っていくことが重要です。

配慮を要する子どもの特徴や、気になる行動をとる理由を理解するとともに、課題をもつ保護者に対して、保育者としてどのように寄り添い、支援するべきかについて学びます。

(15：15 閉会)

2. 主催 社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国保育協議会／全国保育士会
〔実施主体 全国保育協議会〕
3. 後援(予定) 日本保育保健協議会、全国乳児福祉協議会
4. 期日 平成30年6月8日(金)～9日(土)
5. 会場 東京ベイ幕張ホール(JR海浜幕張駅 徒歩5分)
6. 対象 (1)保育所・認定こども園の長、保育士・保育教諭、看護師、栄養士、調理員、
子育て支援センター職員等
(2)乳児院の関係者
7. 参加費(昼食・宿泊費は含みません) 会員14,000円 会員でない方19,000円
8. 定員 500名
9. 締切 平成30年5月11日(金)〔定員になり次第、締切とさせていただきます〕

◆平成 29 年度ふくし映像レポート 「クリエイティブな“ふくし”の魅力」公開

全社協政策企画部広報室は、毎年、地域における福祉組織の活動・取組の現状や、福祉施設の仕組みや役割、利用方法、利用者やそこで働く人の現状等について、映像を通して伝えることで、広く全国の福祉関係者及び国民の理解を深め、支援の広がりを目指すことを目的に「ふくし映像レポート」を制作し、全社協ホームページで公開しています。

平成 29 年度は、福祉の仕事の専門性と魅力・やりがいの発信を通じ、福祉に対するポジティブなイメージを形成することを目的として、標記映像レポートを制作しました。

本映像レポートでは、4カ所の社会福祉法人・福祉施設、社会福祉協議会で働く専門職にスポットをあて、高齢福祉、児童福祉、障害福祉各分野での、専門性に基づいた現場実践等を紹介し、人が人を支える福祉の仕事の意義や魅力をお伝えしています。

福祉関係者はもちろんのこと、これからの社会を担う中・高・大学生や一般の方々にもご覧いただきたい内容となっております。本映像は、「Youtube」からご視聴いただけますので、各施設においてご活用いただきたくご案内いたします。詳細は、別添の資料 2 をご参照ください。

平成 29 年度 ふくし映像レポート
「クリエイティブな“ふくし”の魅力」

【再生時間】27 分 20 秒（全体版のほか、法人ごとに約 6 分に編集した短編版も公開）

【取材協力】

社会福祉法人 日向更生センター 特養 皇寿園(宮崎県)

社会福祉法人 千草会 花の井保育園(千葉県)

社会福祉法人 南山城学園(京都府)

社会福祉法人 名古屋市昭和区社会福祉協議会・介護保険事業所(愛知県)

【視聴 URL】 <https://youtu.be/MeExl06Sz54>

※本件に関する問い合わせ

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 政策企画部広報室

TEL 03-3581-7889 FAX 03-3580-5721 E-mail z-koho@shakyo.or.jp

◆全国社会福祉協議会 人事異動のお知らせ (児童福祉部関係抜粋)

(平成30年4月1日付)

新	氏名	旧
民生部長	佐 甲 学	児童福祉部長
児童福祉部長	岩 崎 香 子	地域福祉部 副部長
総務部 秘書室長	大 元 格 彦	児童福祉部 副部長
地域福祉部 副部長	水 谷 詩 帆	児童福祉部 参事 (全国児童養護施設協議会担当)
児童福祉部 副部長	山 下 朋 久	中央福祉学院 参事
総務部 部員	土 谷 一 貴	児童福祉部 部員 (全国保育士会担当)
民生部 部員	荒 井 雄 二	児童福祉部 部員 (全国保育協議会担当)
児童福祉部 参事 (全国母子生活支援施設協議会担当)	小 林 孝 則	出版部 参事
児童福祉部 部員 (全国児童養護施設協議会担当)	高 橋 広 弥	地域福祉部 部員
児童福祉部 部員 (全国保育協議会担当)	佐 藤 匠	政策企画部 広報室 部員
児童福祉部 部員 (全国保育士会担当)	廣 野 桃 子	出向 ([社福] 天竜厚生会)
児童福祉部 部員 (全国保育協議会担当)	中 川 こころ	新規採用
児童福祉部付 (全国児童養護施設協議会担当)	濱 口 美 穂	[社福] 旭川荘より出向
出向 ([社福] 旭川荘)	鈴 木 彩 夏	児童福祉部 部員 (全国保育協議会担当)

(平成30年3月31日付)

新	氏名	旧
児童福祉部付解除	堀 内 洋 介	児童福祉部付 ([社福] 大阪自彊館より出向)

*全国保育協議会・全国保育士会担当は、次のとおりです。
今年度もよろしくお願ひ申しあげます。

児童福祉部 部長 岩崎 香子
副部長 山下 朋久

【全国保育協議会担当】

参 事 安藤 紀彦
部 員 仁木 隆文
部 員 佐藤 匠
部 員 中川 こころ

【全国保育士会担当】

参 事 宗方 涼
部 員 秋田 菜摘
部 員 廣野 桃子
部 員 源河 章乃